

# 掬すくろろ、

生ぬるく

私の身体を伝って

また穏やかに

潜んでいく



## 有明歩 ダンスパフォーマンス

Ayumi Ariake modern dance performance

アーツアーツサポートプログラム 2024 vol.2

2025 2.2 (日)

あきた芸術劇場ミルハス小ホール B 開場14:00 開演14:30

主催：秋田県 guest：宮翼 art director：川村泉 photo：佐伯春輝

【入場無料】応募制

問合せ先：秋田県文化振興課（秋田県庁第二庁舎6F）〒010-8572 秋田市山王三丁目1-1  
TEL：018-860-1530 FAX：018-860-3880 E-mail：bunkashinkouka@pref.akita.lg.jp



# 掬すくう、

溢れ、滲み、砂が漂う。

光が反射する。

取り組んできた現代舞踊の作品それぞれのテーマから人の行為や存在の一端を捉えていく。私が掬えたもの、掬えなかったもの。

「掬う」という動作の過程と結果に焦点を当て、過去受賞作と新作を織り交ぜた現代舞踊の小作品集です。



## 有明歩 Ariake Ayumi : performer

1997年秋田市生まれ。5歳より現代舞踊を川村泉に師事。2016年筑波大学体育専門学群入学。同年、文化庁新進芸術家海外研修員としてニューヨークのThe Ailey Schoolへ一年間留学。バレエやグラハム、ホートン、テイラーテクニックなど様々なダンスメソッドを学ぶ。帰国後は大学や外部でダンス作品の創作や研究に励む。近年の代表的な作品として、ニューヨークで出会ったダンサー宮奨とのデュエット作品「Sigh with…」が2022年あきた全国舞踊祭モダンダンスコンクールにて最優秀群舞賞、2023年東京新聞全国舞踊コンクール群舞部にて第1位を受賞。現在は千葉を拠点に川村泉舞踊団のカンパニーメンバーとして県内外で舞踊活動を続ける他、身体パフォーマンスや演劇の舞台に出演するなど、身体表現を軸に自身の関心の幅を広げている。

「風と鳥たちが対話する時間」2010・写真左  
有明歩ポートレート・写真中  
「Sigh with…」2022 with Miya Sho・写真下

### アーツアーツサポートプログラムについて

アーツアーツサポートプログラムは、本県にゆかりのある若手アーティストへ発表の機会を提供するとともに、次世代を担うアーティストの育成を図ることを目的として県が行っている事業です。様々なイベントに関わるディレクター、キュレーターなどの志望者と、イベントの運営を手伝うサポーターを募集し、併せて育成を図ることで、多角的で新しい文化イベントの創造を目指しています。令和6年度は、有明歩さん他3名のアーティストを採用し、順次イベントを開催しています。

### 【応募方法】

①お名前(ふりがなを必ずご記入ください)②電話番号③必要座席数(最大2席まで)を明記の上、下記URLの応募フォームから又はファクシミリによりお申し込みください。応募者多数の場合は抽選を行い、当選者にはメール又はファクシミリで1月28日(火)までにお知らせします。応募フォームURL: <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/85995>

FAX: 018-860-3880

お問合せ: 秋田県文化振興課 TEL: 018-860-1530

E-mail: [bun Kashinkouka@pref.akita.lg.jp](mailto:bun Kashinkouka@pref.akita.lg.jp)

【申込締切】2025年1月24日(金)



応募フォーム  
QRコード

